

6 評議員会議事録（例）

第〇回 社会福祉法人 〇〇会 評議員会議事録

1 日 時 令和 年 月 日（ 曜日）午前 時から 時まで

2 場 所 社会福祉法人 〇〇会 〇〇〇園 事務室

3 出席者 評議員総数 〇名

評議員出席者 〇名

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

※その他の出席者がいた場合

理事出席者 〇名

理事長 〇〇〇〇

理 事 〇〇〇〇

監事出席者 〇名

監 事 〇〇〇〇

監 事 〇〇〇〇

4 議 長 〇〇〇〇

5 議事録作成者 〇〇〇〇

6 議長及び議事録署名人の選任

評議員〇名中〇名の出席をみたので、評議員〇〇〇〇が仮議長となり、直ちに議長の選任を求めたところ、議場から仮議長を推したい旨の動議があり、満場の賛成を得て、評議員〇〇〇〇が議長となった。

次に、議長は議事録署名人として、評議員〇〇〇〇及び評議員〇〇〇〇を指名する旨を議場に諮ったところ、満場の賛成を得たため、両名を議事録署名人に指名し、議事に入った。

7 議題、議案及び議事の顛末

議題（１）理事及び監事の選任について

第〇号議案 理事〇〇〇〇の選任について

議長は、当評議員会の終結をもって現理事の任期が終了するにあたり、理事〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 理事〇〇〇〇の選任について

議長は、当評議員会の終結をもって現理事の任期が終了するにあたり、理事〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 監事〇〇〇〇の選任について

議長は、当評議員会の終結をもって現監事の任期が終了するにあたり、監事〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

第〇号議案 監事〇〇〇〇の選任について

議長は、当評議員会の終結をもって現監事の任期が終了するにあたり、監事〇〇〇を選任することについて、議場に諮ったところ、満場一致をもって可決承認した。

なお、本議案について「特別の利害関係を有する評議員がいないこと」については、出席評議員全員の挙手をもって事前に確認した。

議題（２）定款変更について

第〇号議案 社会福祉法人〇〇会の事業追加にかかる定款変更の承認について

議長が〇〇事業の追加に伴い定款変更が必要な旨を説明し、別紙定款（案）を朗読ののち、社会福祉法人〇〇会の定款を変更することについて、満場一致をもって決議した。

この議事録の正確を期するため、議長及び議事録署名人は次のとおり署名する。

（注：定款の定めによる）

令和 年 月 日

議 長 ○○○○

署名人 ○○○○

署名人 ○○○○

※決議における「利害関係を有する評議員」の存否確認について

評議員会の決議には、決議に特別の利害関係を有する評議員が加わるできないことから、当該特別の利害関係を有する評議員の存否については、その決議を行う前に、法人が各評議員について確認しておく必要があります。

この確認は、原則として議事録で行うこととしますが、評議員会の招集通知と併せて、当該評議員会の議案について特別の利害関係を有する場合には法人に申し出ることを定めた通知を発した場合や、評議員の職務の執行に関する法人の規程で、評議員が評議員会の決議事項と特別の利害関係を有する場合には届け出なければならないことを定めている場合には、個別の議案の議決の際に法人で改めて確認を行う必要はなく、決議に利害関係を有する評議員がいない場合には、議事録へ記載も不要です。（「指導監査ガイドライン」より）